

青少年専門員だより

74号

令和6年10月1日



“いじめ・非行をなくそう”やまがた県民運動 令和6年度 置賜地区 「いじめ防止」標語

応募総数 12,015点

【参加校】66校(小・中・特別支援学校)

各学校のご理解とご協力に感謝を申し上げます。

いじめ防止標語

＜最優秀＞

きこしめる 優し心 誰よりも

高畠町立高畠中学校 三年 内山千咲登

置賜地区青少年育成連絡協議会

＜優 秀＞

たすけあう ぼくもうれしい ともだちも

米沢市立塩井小学校 2年 和田 詠翔 さん

「やめようよ」 いえるゆうき まずはぼく

飯豊町立第二小学校 1年 土田 登俐 さん

＜入 選＞

ネット上 ワンクリックに 責任を

南陽市立宮内中学校 2年 木村 奏 さん

あなただよ きずつけるのも すくうのも

川西町立吉島小学校 5年 笹木 禄郎 さん

ぼくのふつう きみのふつう みんなちがうよ

長井市立長井小学校 6年 山口 大河 さん

一人じゃない わたしもいるよ 大じょうぶ

小国町立小国小学校 3年 川上 りあね さん

強さとは 相手を思う 心の強さ

白鷹町立荒砥小学校 3年 梅津 七星 さん

置賜地区青少年育成連絡協議会は、「”いじめ・非行をなくそう”やまがた県民運動」の一環として、「いじめ防止」標語の募集を行いました。今年度も多くの小・中学校、及び特別支援学校の児童・生徒が取組みに参加し、12,015点の標語作品が寄せられました。各市町による審査を経て置賜地区の審査が行われ、最優秀1点、優秀2点、入選5点が選出されましたのでご紹介します。

この取組みは、いじめのない地域づくりを推進するために、家庭・学校・地域のご理解とご協力をいただいているものです。各学校においていじめ問題を考える機会を設定し、児童・生徒は真剣に標語を考えてくれました。また、ご家族の協力もいただき、たいへん有意義な取組みとなりましたことに心から感謝を申し上げます。

置賜地区最優秀標語に選ばれた 内山千咲登さん(高畠中学校)は、10月27日に村山市で開催される、青少年健全育成県民大会で表彰されます。

第2回置賜地区青少年育成連絡協議会 研修会

演題:「ボードゲームは世代を超えて」 講師:小野 卓也 氏

9月11日(水)置賜総合支庁講堂にて、第2回置賜地区青少年育成連絡協議会が開催されました。研修会では、「ボードゲームは世代を超えて」と題して、三峯山洞松寺住職の小野卓也氏よりご講演いただきました。

子どもたちがボードゲームに取り組むことによる効果として、やる気や社会性が育まれること、ルールを守ることが学び思考力が高まることなど、非認知能力の高まりが期待されることを学びました。その後、実際にボードゲームを体験しました。初対面の相手であってもすぐに打ち解けることができ、人と人が対面でつながり合うことの楽しさを実感する研修会となりました。

<紹介していただいたゲーム>

「はあって言うゲーム」「カタカナシー」などなど。 **あっという間に心理的距離が縮まります!**



各市町図書類調査一斉活動(7~8月)の集約結果から

各市町における調査と報告ありがとうございました。書店、コンビニエンスストア、レンタルショップ等の調査対象は84店舗で、成人コーナー表示がある店舗や青少年に閲覧させたくない雑誌等が販売されている店舗は23店舗ありました。令和3年度からの調査結果の推移を一覧にすると次のようになります。

調査項目		3年度 (14店舗)	4年度 (16店舗)	5年度 (37店舗)	6年度 (23店舗)	
1	区分陳列	適	13	16	27	21
		不十分	1	0	9	2
2	常時監視	適	14	16	34	21
		不十分	0	0	1	2
3	成人コーナー表示板 (20cm×60cm)	適	14	16	24	21
		不十分	0	0	1	2
4	外部(通行人)から見えない措置	適	14	16	36	23
		不十分	0	0	1	0

各調査項目で「不十分」と判定された件数は少なくなっています。これまでの一斉活動の取組みの成果が表れているとともに、環境浄化に対する店舗側の協力をいただいているおかげです。

引き続き実態を把握し、青少年の健全育成の立場から環境整備に努めて参りましょう!

毎月第3日曜日は「家庭の日」

上段が月別推進テーマ
下段が行動実践事例

10月 「家族で健康づくりをはじめよう」

・家族一緒にスポーツやレクリエーションを楽しみましょう。



11月 「働くことの大切さを学ぶ」

・家族の仕事について家庭で語り合しましょう。



家族そろって笑顔で過ごす時間をつくるよう呼びかけましょう!!